



プライバシーポリシー

第 1 条前文

Dental Monitoring SAS (以下「DM」といいます) では、個人データの保護を最も重視しています。DMでは、個人データの保護に関するフランスおよび欧州の規制、特に、2016 年 4 月 27 日付けの一般データ保護規則 (EU) (以下「GDPR」といいます)、1978 年情報と自由法およびその改正 (以下「LIL」といいます) ならびに、適用されるデータの取り扱いに関する地域データ保護規制を遵守することを約束します。

GDPR および HIPAA などの地域データ保護規制を遵守し、保護対象保険情報 (以下「PHI」といいます) として健康関連情報 (以下「健康関連情報」といいます) を含む個人データの秘密性、完全性および利用可能性を保護するため、DMは、強力なサイバーセキュリティ標準、ポリシー、手順、従業員へのトレーニング、および強力なセキュリティ保護対策を開発、実施しています。

DMでは、情報保護および HIPAA 責任者、セキュリティチーム、プライバシー面を専門とする法務チームなど、個人データ保護のための専門チームを編成しています。

また、ISO13485 (医療機器 - 品質マネジメントシステム)、ISO/IEC27001 (情報セキュリティ)、HDS/HDH (Health Data Host) の認証を取得しています。また、医療従事者および患者の個人データは、Dental Monitoring の責任の下、現地の AWS のサーバー (ISO27001 および HDS/HDH 認証取得済み) に保管されています。

第 2 条定義

本プライバシーポリシーの前文にあるものを含め、以下に定める太字の用語は、以下の意味を持つものとします：

データ保護法：(i) EU 一般データ保護規則2016/679 (以下「GDPR」といいます)、(ii) eプライバシー指令2002/58/EC (以下「eプライバシー指令」といいます)ならびに、eプライバシー指令および/またはGDPRに代わる、その他の適用される法令、(iii)欧州連合(以下「EU」といいます)加盟国のデータ保護法、制定法または規制のうち、EU域内でのデータ取り扱い活動または域内で設立されたことに基づきいずれかの当事者に適用されるもの、(iv) GDPRおよびeプライバシー指令の適用を解釈するために欧州データ保護会議(以下「EDPB」といいます)が採択したガイドラインまたは意見、(v) EU加盟国の監督機関または司法もしくは行政裁判所の決定のうち、そのデータ取り扱い活動または域内で設立されたことによりいずれかの当事者を拘束するもの、(vi)欧州司法裁判所(以下「CJEU」といいます)または欧州人権裁判所(以下「ECHR」といいます)が採択した個人情報、プライバシー保護、言論・情報の自由に関する判決および、(vii) HIPAAまたは、カナダ国民を対象とする個人情報保護および電子文書法(以下「PIPEDA」といいます)、個人情報保護法(アルバータ) (以下「PIPAアルバータ」といいます)、個人情報保護法(ブリティッシュコロンビア) (以下「PIPA BC」といいます)および、民間部門における個人情報の保護の尊重に関する法律(以下「ケベックプライバシー法」といいます)などの連邦法、州法または準州法を含む、データの取り扱いに適用されるあらゆる現地のデータ保護規制を意味します。

「管理者」、「取り扱い」および「監督機関」は、GDPR の第 4 条において定められた意味を持つものとします。



ダッシュボード: DMプラットフォームにおいて、HCPアカウントの作成後にアクセス可能な認証済み医療従事者向けのWebベースのインターフェースを意味します。

TOU: 本利用条件を意味します。

DMモバイルアプリケーション: DMアプリを指します。

DMプラットフォーム: DMプラットフォームを指します。

DMソフトウェア製品およびサービス: TOUに記載され、DMプラットフォームおよびDMモバイルアプリケーションを通じてDMIによって提供される DentalMonitoring、EngageおよびSmart STLを指します。

DMハードウェア製品: DM ScanBox、DMチークリトラクター、ScanBox ProおよびLEDアダプターを指します。

DMソリューション: 歯科医療分野での用途向けに DMによって開発、製造および販売されるソフトウェア、デジタルインフラストラクチャー、プロトコル、インターフェース、モバイルアプリケーションおよびハードウェアを指します。

エンドユーザーまたは患者: DMソフトウェア製品およびサービスを利用する患者を意味します。

健康関連情報: PHIを含み、GDPRの第4条において定められた意味を持つものとします。

医療従事者またはHCP:それぞれの地域において歯科医療または歯列矯正の診療資格を有する自然人の医療提供者を意味します。

患者アカウント: DentalMonitoring上でHCPによって、あるいは患者またはHCPによって作成されたエンドユーザーのアカウントを指します。このアカウントは、DMアプリ、ひいては、DMソフトウェア製品およびサービスにアクセスするために使用されます。

個人データ: 健康関連情報、したがって PHIを含み、GDPRの第4条において定められた意味を持つものとします。

プライバシーポリシー: DMプラットフォームおよびDMモバイルアプリケーション上で提供され、DMソフトウェア製品およびサービス使用時のユーザーおよびエンドユーザーの個人データ保護に関するDMの取り組みについてユーザーおよびエンドユーザーに通知する、専用のプライバシーポリシーを指します。

保護対象保険情報またはPHI: (1) (i)過去、現在または将来の身体的または精神的健康または状態、(ii)過去、現在または将来の医療の提供または、(iii)過去、現在または将来の医療の提供に対する支払いに関する情報、およびそのような情報の対象である個人を特定する、またはそのような個人を特定するために使用可能であると信じるに足る合理的な根拠がある情報を意味します。保護対象保険情報は、DMがクライアントまたは対象主体から、またはその代理として作成または受領した対象主体の情報に限定されます。

目的: 個人データを使用する主な目的を指します。

Stripe: ユーザーがHCPショップを通じてDMプラットフォームで行った支払いを管理するためにDMが使用するオンライン決済専用プラットフォームを指します。

お客様/お客様の: お客様を指します。



第3条 個人データとは？

個人データとは、識別された、または識別可能な自然人（以下「データ主体」といいます）に関するあらゆる情報を意味します。データ主体とは、直接的または間接的に、特に氏名、ID 番号、位置情報、オンライン識別子などの識別子、またはその自然人の身体的、生理的、遺伝的、精神的、経済的、文化的、社会的アイデンティティに特有の一つまたは複数の要素を参照して識別可能な人物を指します。

第4条 本プライバシーポリシーの目的とは？

本プライバシーポリシーでは、以下のことについて説明しています：

- お客様が DMソフトウェア製品およびサービスおよび DMハードウェア製品を使用する際に、DMがお客様の個人データを収集、使用および共有する方法。
- DMがお客様の個人データのセキュリティ、完全性および秘密性を保護および確保する方法。DMは、お客様の個人データを保護するために以下の原則に従います：
 - DMは、必要以上の個人データを収集しません。
 - DMは、別途お客様の同意がない限り、本プライバシーポリシーで指定された目的にのみお客様の個人データを使用します。
 - DMは、不要となったお客様の個人データを破棄します。
 - 本プライバシーポリシーに定める場合を除き、DMは、お客様の個人データを第三者と共有しません。
 - DMは、お客様の個人データを第三者に賃貸または販売しません。

お客様が医療従事者または患者のいずれであっても、本プライバシーポリシーをよく読んで理解してください。

第5条 誰が個人データを収集するのか？

HCP データ	患者データ
DMは、本プライバシーポリシーの第7条の第1項から第6項に記載された取り扱いについて、単独の管理者として行動します。 例外として、公的機関または公共団体(病院等)との契約において： DMは、本プライバシーポリシーの第7条の第1項に記載された取り扱いについて、処理者として行動する場合があります。 DMは、本プライバシーポリシーの第7条の第2項から第6項に記載された取り扱いについて、単独の管理者として行動する場合があります。	DMは、本プライバシーポリシーの第7条の第1項に記載された取り扱いについて、HCP (HCP が自営業の場合) または HCP の雇用主 (HCP が企業に雇用されている場合) との共同管理者として行動します。 DMは、本プライバシーポリシーの第7条の第2項から第6項に記載された取り扱いについて、単独の管理者として行動します。 例外として、公的機関または公共団体(病院等)との契約において：DMは、本プライバシーポリシーの第7条の第1項に記載された取り扱いについて、処理者として行動する場合があります。



	DMは、本プライバシーポリシーの第7条の第2項から第6項に記載された取り扱いについて、単独の管理者として行動する場合があります。
--	--

DMおよびStripeは、本プライバシーポリシーの第7条第3項に記載された取り扱いについて、共同管理者として行動します(HCPおよび患者の両方に関して)。

HCP が患者の治療中に収集し、または取り扱った個人データのうち、DMと共有されていないものについては、HCP が単独で、適用される法律および規則の遵守に完全な責任を負うことに留意してください。



第6条どのような個人データが収集されるのか?

DMIは、HCP および患者の両方から個人データを収集します。

医療従事者から

DMIが取り扱う HCP の個人データは、複数の経路を通じて収集されます。

DMIは、HCP が DMソフトウェア製品およびサービスのいずれかにサインアップする際に、HCP の個人データを収集します。

DMIは、HCP が DMソフトウェア製品およびサービスのいずれかにサインアップする際に、以下の個人データを収集する場合があります：

アカウントデータ	- アカウント認証情報 (ユーザー ID、電子メールアドレス、パスワードハッシュ)。 - HCP の個人情報 (姓名、電話番号、電子メールアドレス)。 - ユーザー設定 (ニュースレターの環境設定、言語、プロトコル、通知設定、国)。
----------	--

DMIは、HCP が DMソフトウェア製品およびサービスのいずれかを使用する際に、以下の個人データを収集する場合があります：

技術的データ	- デバイス情報 (デバイスの種類、IP アドレス、固有識別子、デバイスのモデル、オペレーティングシステムおよびバージョン、使用ブラウザ、クッキーおよび類似の技術、システム言語)。 - DMソフトウェア製品およびサービスの利用状況に関する情報 (IP アドレス、接続日時、閲覧したページ)。 - インターネット接続に関する情報 (インターネットサービスプロバイダ、接続形態 (4G、3G、DSL))。
利用状況データ	- ユーザー活動ログ。 - 患者への送信メッセージ。 - 患者との診療予約。 - アカウント構成 (電子メールテンプレート、歯科表記環境設定、治療カタログ、プロトコル)。

DMIは、HCP がカスタマーサポートに問い合わせを行った際に、以下の個人データを収集する場合があります：

サポートチケットデータ	- サポートチケットに関する情報 (日時、チケットの件名および内容)。 - 代理人とのやり取りの内容 (電子メール、チャット)。 - チケットの解決に必要なその他のデータ。
-------------	--



DMIは、HCP が DMソフトウェア製品およびサービスのサブスクリプションまたは DMハードウェア製品を購入する際に、以下の個人データを収集する場合があります：

サブスクリプションデータ/注文データ	● 請求書、入金通知書、およびその他の事務的文書。 ● 取引情報 (支払方法、取引日時、通貨、支払金額)。 ● 連絡先情報 (姓名、電子メールアドレス、電話番号)。 ● 配送先住所 (番地、市町村、郵便番号、国)。 ● 注文情報。
--------------------	---

患者から

DMIは、患者が DMソフトウェア製品およびサービスのいずれかに登録する際に、患者から個人データを収集します。

DMIは、患者同意書を通じて同意を取得した後、患者から個人データを収集します。患者がその居住国において未成年である場合、患者が独立した未成年者である場合を除き、同意書は保護者によって管理されます。本利用条件をよくお読みになり、詳細を確認してください。

DMが取り扱う患者の個人データは、複数の経路を通じて収集されます。

個人データは、患者から直接的に、またはHCPを通じて間接的に収集される場合があります。HCPが患者の代理で DMソフトウェア製品およびサービスに患者の個人データを入力する場合、HCPは、そのような入力が法的に許可されていること、および適用される法律および規則に関して必要な措置が講じられていることを確認する責任を負うものとします。

DMIは、患者が DMソフトウェア製品およびサービスのいずれかを使用するために登録する際に、以下の個人データを収集する場合があります：

アカウントデータ	● アカウント認証情報 (ユーザー ID、電子メールアドレス、パスワードハッシュ)。 ● 個人および連絡先情報 (姓名、電話番号、電子メールアドレス、プロフィール写真 (顔写真)、生年月日、該当する場合は法定代理人、患者が治療を受ける診療所の名称、郵便番号)。 ● ユーザー設定 (プロトコル、通知設定)。
----------	---



DMは、患者が DMソフトウェア製品およびサービスのいずれかを使用する際に、以下の個人データを収集する場合があります：

技術的データ	- デバイス情報 (デバイスの種類、IP アドレス、固有識別子、デバイスのモデル、オペレーティングシステムおよびバージョン、使用ブラウザ、クッキーおよび類似の技術、システム言語)。 - ソフトウェアの利用状況に関する情報 (IP アドレス、接続日時、閲覧したページ)。 - インターネット接続に関する情報 (インターネットサービスプロバイダ、接続形態 (4G、3G、DSL))。
利用状況データ	- HCP への送信メッセージ。 - HCP との診療予約。 - ユーザー環境設定。
健康データ	- 患者の口腔内写真。 - プロフィール写真 (顔写真)。 - HCP によって処方された医療処置および/または助言。 - 治療のタイプおよびフェーズ。 - スクリーニング/分析/シミュレーション結果。 - 症状、受診理由、一般的な健康情報などの医療データを含む、HCP と患者の間でやり取りされたメッセージ。 - 患者の口腔のデジタル印象。

DMは、患者がカスタマーサポートサービスに問い合わせを行った際に、以下の個人データを収集する場合があります：

サポートチケットデータ	- サポートチケットに関する情報 (日時、チケットの件名および内容)。 - 患者と DM スタッフとのやり取りの内容 (電子メール、チャット)。 - チケットの解決に必要なその他のデータ。
-------------	--

DMは、患者が、既に DM ユーザーである HCP からの推奨を受けて直接 DMハードウェア製品を購入した際に、以下の個人データを収集する場合があります：

注文データ	- 連絡先情報 (姓名、電子メールアドレス、電話番号)。 - 配送先住所 (番地、市町村、郵便番号、国)。 - 注文情報。
-------	---

第 7 条DMが個人データを取り扱う理由および方法とは？

DMは、複数の取り扱いの一部として、また複数の目的のために個人データを取り扱います。目的に応じて、取り扱いは、(i) DMの追求する正当な利益、(ii) 契約上の義務、または (iii) お客様の同意に基づいて行います。

ご参考までに、以下に列挙する取り扱いでは、主な目的と副次的な目的について説明していません。



医療従事者に関して

DMは、以下の目的のために、以下の法的根拠に基づいて HCP の個人データを取り扱います:

取り扱い 1: 主な目的は、DMソフトウェア製品およびサービス(Monitoring、Engage、Smart STL)を提供すること。	
副次的な目的	法的根拠
HCPのアカウントを設定、構成および管理するため (MonitoringおよびEngage)。	取り扱い 1 は、HCP (データ主体) が当事者となる契約を履行するため (GDPR の第 6.1 (b) 条) に必要です。
HCPが患者の歯列矯正治療および口腔衛生をリモートモニタリングできるようにするため(Monitoringのみ)。	
HCPに患者の口腔および歯の健康状態の評価を提供するため(Engageのみ)。	
HCPが歯列矯正治療中および治療後の状態のシミュレーションを患者に提供できるようにするため(Engageのみ)。 Smart STLファイル(スキャン、STLファイル、最初の口腔内スキャンおよびエンドユーザーの治療計画から計算された3Dオブジェクトファイル)を生成し、アライナーを製造するため(Smart STLのみ)。	
取り扱い 2: 主な目的は、HCP のチケット (フィードバック/苦情/質問) および、すべての DMソフトウェア製品およびサービスに関するカスタマーサポートサービスを管理すること。	
副次的な目的	法的根拠
HCPからのフィードバック、苦情および問題を管理するため。 (HCPへのメッセージの送信によるものを含む(SMS、WhatsApp、電子メール、通知))。	取り扱い2は、HCP (データ主体)が当事者となる契約を履行するため(GDPRの第6.1 (b) 条)、またはデータプライバシー請求の転送など、その法的義務を履行するため(GDPRの第6.1 (c)条)に必要です。
データプライバシー請求をプライバシー担当チームに転送するため。	
DMが患者に提供するカスタマーケアの質およびスピードを向上させるため。	
取り扱い 3: 主な目的は、DMソフトウェア製品およびサービス、ならびにハードウェア製品からの HCP の支払いおよび発送指示書を管理すること。	



副次的な目的	法的根拠
HCP がソフトウェア製品およびサービスのサブスクリプションを購入する際、またはハードウェア製品を購入する際の支払いを処理するため。	取り扱い 3 は、HCP (データ主体) が当事者となる契約を履行するため (GDPR の第 6.1 (b) 条)、または会計法および規制など、その法的義務を履行するため (GDPR の第 6.1 (c) 条) に必要です。
注文の発送を行うため。	
DMの会計上の義務および法的義務を履行するため。	
取り扱い 4: 主な目的は、DMソフトウェア製品およびサービス、ならびにハードウェア製品を改善およびモニタリングすること。	
副次的な目的	法的根拠
DMソフトウェア製品およびサービスを改善し、新しい機能を開発するため。	取り扱い4は、医療サービスの質を向上させる(GDPRの第6.1 (F)条)ことにおける、DMの正当な利益に基づきます。
DMソフトウェア製品およびサービスの使用経験の収集および最適化のために HCP にアンケートを送付するため。	
取り扱い 5: 主な目的は、DMソフトウェア製品およびサービス、ならびに DMハードウェア製品のセキュリティを確保すること。	
副次的な目的	法的根拠
DMソフトウェア製品およびサービスのセキュリティ、秘密性、完全性および利用可能性を確保するため。	取り扱い5は、医療サービスの質を向上させ、データ保護法を遵守する(GDPRの第6.1 (F)条)ことにおける、 DMの正当な利益に基づきます。
取り扱い 6: 主な目的は、HCP との関係を強化すること。	
副次的な目的	法的根拠
HCP へのコンテスト、ロイヤリティプログラム、スポンサーシップ、割引の提供により、HCP との良好なビジネス関係を維持するため。	取り扱い6は、医療サービスの質を向上させ、データ保護法を遵守する(GDPRの第6.1 (F)条)ことにおける、 DMの正当な利益に基づきます。

患者データ

DMは、以下の目的のために、以下の法的根拠に基づいて患者の個人データを取り扱います:

取り扱い 1: 主な目的は、DMソフトウェア製品およびサービス(Monitoring、Engage、Smart STL)を提供すること。	
副次的な目的	法的根拠
患者のアカウントを設定および管理するため (MonitoringおよびEngageのみ)。	取り扱い1は、患者の同意を得て、HCP (データ主体)が当事者となる契約を履行するため (GDPRの第6.1 (b)条)に必要です。患者の明示的な同意は、患者が患者同意書を読んで同意することにより取得されます (GDPRの第9.2) (a)条)。 公的機関または公共団体(病院等)との契約において、DMは、患者の同意に基づいて患者の個人データを処理しますが、患者の治療を監督する公的機関は、患者の同意ではなく、特定の地域ごとのプライバシー規制を遵守し、「公的業務」に基づいて処理を行う場合があることに注意してください。
患者にスキヤンの送信を促す目的で、HCPに代わって電話またはメッセージの送信(SMS、WhatsApp、電子メールまたは通知)により患者に連絡するため(HCPが患者との連絡にAI通信ツールを使用する場合、通知はAIベースで処理されます) (Monitoringのみ)。	
HCPが患者の歯列矯正治療および口腔衛生をリモートモニタリングし、患者の治療に関する意思決定プロセスを支援し、分析的なサポートを提供し、治療結果を最適化できるようにするため(AIベースの処理) (Monitoringのみ)。	
HCP および患者に以下のものの評価を提供するため: ○ 歯の健康。 ○ 歯肉の健康。 ○ 歯並び。 (AIベースの処理) (Engageのみ)。	
取り扱い 2: 主な目的は、患者のチケット (フィードバック/苦情/質問) および、すべての DMソフトウェア製品およびサービスに関するカスタマーサポートサービスを管理すること。	
副次的な目的	法的根拠
患者からのフィードバック、苦情および問題を管理するため。	取り扱い2は、HCP (データ主体)が当事者となる契約を履行するため(GDPRの第6.1 (b)条)、またはデータプライバシー請求の転送など、その法的義務を履行するため(GDPRの第6.1 (c)条)に必要です。
データプライバシー請求をプライバシー担当チームに転送するため。	
DMが患者に提供するカスタマーケアの質およびスピードを向上させるため。	
取り扱い 3: 主な目的は、DMソフトウェア製品およびサービス、ならびにハードウェア製品を改善およびモニタリングすること。	

副次的な目的	法的根拠
DMソフトウェア製品およびサービスを改善し、新しい機能を開発し、社内での改善目的でAIシステムをトレーニングするため(AIベースの処理)。	取り扱い3は、医療サービスの質を向上させる(GDPRの第6.1 (b)条)ことにおける、DMの正当な利益および/または患者の明示的な同意に基づきます。患者の同意は、患者が患者同意書を読んで同意することにより取得されます(GDPRの第9.2) (a)条)。
DM製品およびサービスの使用経験の収集および最適化のために患者にアンケートを送付するため。	
DM製品およびサービスを最適化するために、DM製品およびサービスのパフォーマンスに関する統計の収集または調査 (臨床研究は含まれません) を行うため (そのような統計は、患者のデータに関するものですが、集計された結果および HCP による DM 製品およびサービスの利用状況に関連するデータを生成するものであり、個人データは含まれません)。	
取り扱い 4: 主な目的は、プレゼンテーションまたはデモアカウントで患者の症例を説明すること。	
副次的な目的	法的根拠
ウェビナー、DMソフトウェア製品およびサービスのプレゼンテーションで説明するため(ケースバイケースで、適切な場合にのみ、特定の症例を説明するものであり、患者全般に関するものではありません)。	取り扱い4は、患者の明示的な同意および医療サービスの質を向上させる(GDPRの第6.1 (F)条)ことにおける、DMの正当な利益に基づきます。
取り扱い 5: 主な目的は、DMソフトウェア製品およびサービス、ならびに DMハードウェア製品のセキュリティを確保すること。	
副次的な目的	法的根拠
DMソフトウェア製品およびサービスのセキュリティ、秘密性、完全性および利用可能性を確保するため。	取り扱い5は、医療サービスの質を向上させるための処理、およびデータ保護法を遵守する(GDPRの第6.1 (F)条)ことにおける、DMの正当な利益に基づきます。

AIベースの処理

一部の個人データ(健康データを含む)は、上記の取り扱いのリストに記載されているとおり(患者に関する取り扱い1および3を参照)、治療のモニタリングを支援し、サービスの精度を向上させ、HCPを支援するために、人工知能(AI)システムを使用して処理される場合があります。これらのAIシステムは、患者のリモート歯科治療、歯列矯正治療および口腔衛生の確認のために収集されたデータに基づき、洞察または推奨事項を自動的に提供することで、HCPをサポートするよう設計されています。

DMソフトウェア製品およびサービスによって生成された結果は、有資格の歯科医療プロフェッショナルによる臨床的判断を支援するための診断補助として使用されることを意図しており、臨床的意思決定のために単独の根拠として使用されることは意図していません。

第8条DMが個人データを共有する方法とは?

社内での使用: HCP および患者の個人データは、本プライバシーポリシーの目的を達成するためにのみ、DMの従業員 (それぞれの責任の範囲内において、かつ知る必要がある人へのみアクセスを許可する原則の下)、およびその子会社およびグループ会社によって取り扱われます。

社外での使用: DMIは、個人データを (適切な場合および適用される法律で許可される範囲内に限り) 以下のカテゴリの第三者と共有することがあります:

医療従事者のデータ

技術的サプライヤー	- クラウドサービスおよびストレージサプライヤー (AWS) - ネットワークおよび電気通信サプライヤー - メンテナンスサプライヤー - セキュリティサービスサプライヤー - プロパティマネジメントシステムサプライヤー (該当する場合)
決済処理業者	- クレジットカード決済処理業者 (Stripe) - ダイレクトデビット決済業者 (GoCardless) - DMの取引銀行
HCPの使用する外部ベンダー	HCPの使用するアライナー製造業者およびPMSサービスプロバイダ
マーケティングサプライヤー	- 顧客関係管理ソフトウェア - マーケティングオートメーションソフトウェア
当局	立法、司法および行政当局

患者のデータ

技術的サプライヤー	● クラウドサービスおよびストレージサプライヤー (AWS) ● ネットワークおよび電気通信サプライヤー ● メンテナンスサプライヤー ● セキュリティサービスサプライヤー
決済処理業者	● クレジットカード決済処理業者 (Stripe)
HCPの使用する外部ベンダー	● HCPの使用するアライナー製造業者およびPMSサービスプロバイダ
当局	● 立法、司法および行政当局

DMIは、ISO 27001 に準拠した厳格なプロセスに従って、これらの第三者が関連するデータ保護の法的要件、セキュリティ標準および品質標準を遵守するために必要な組織的および技術的措置を講じていることを検証することにより、これらの第三者へのデータ転送の安全を確保します。

これらの第三者の中には、海外に所在するものや、海外で患者のデータをホスティングするものがあります。これらの国境を越える特定のデータ転送について、DMIは、これらの第三者が患者の所在国の法的要件を尊重した患者の個人データに対する保護措置を適用することを確保するために、特定のデータプライバシー契約条項を設定しています。

第 9 条DMが個人データを保管する場所とは?

ソフトウェア製品およびサービスは、Amazon Web Service Inc (AWS)クラウドサービスによりホスティングされており、患者の居住地およびHCPの所在地に応じてヨーロッパ、米国、日本およびアジア太平洋地域で個人データをローカルに保存するために、サーバーは世界各地に設置されています。

AWS のサーバーは ISO 27001 および HDS/HDH に準拠しており、個人データの保管場所は DM が事業を行う各国の規制に準拠しています。

第 10 条DMが個人データを保管する期間とは?

DMIは、HCP および患者の個人データを、収集目的に必要な期間、適用される法令を遵守して取り扱い、保管します。

第 11 条お客様のデータ保護の権利とは? 権利を行使する方法とは?

データ保護法は、欧州市民が個人データに関して有する権利を規定しています。GDPR は、個人データ保護に関する世界的な基準となっており、DMIは、世界中のユーザーがこれらの権利の恩恵を受けられるようにしています（特定の状況では、適用される地域の法律および規制によりこれらの権利が制限される場合があります）:

- アクセスする権利とは、お客様に関する個人データが取り扱われているかどうかについて、管理者から情報を入手する権利であり、個人データが取り扱われている場合、個人データおよび、取り扱いの目的、対象となる個人データのカテゴリ、対象となる個人データの開示先となる受取人または受取人のカテゴリ、特に、第三国または国際機関における特定の受取人などの情報にアクセスする権利です。
- 訂正を得る権利とは、お客様に関する、または収集が禁止されている不正確、不完全、古い個人データについて、不当な遅延なく訂正を得る権利です。
- 反対する権利とは、お客様の利益に優先する正当かつ説得力のある理由がある場合を

除き、管理者によって実行される個人データの取り扱い、または個人データの移転に反対する権利です。

- 管理者から不当な遅延なく個人データの消去を得る権利とは、以下のいずれかの根拠に該当する場合、管理者に不当な遅延なく個人データを消去する義務を負わせるものです:
 - 目的との関連において個人データが不要になった場合。
 - 第 6(1) 条 (a) 項または第 9(2) 条 (a) 項に従って取り扱いの根拠となっている同意をお客様が撤回し、取り扱いにその他の法的根拠がない場合。
 - 第 21(1) 条に従ってお客様が取り扱いに反対し、そのような反対に優先する正当な根拠がない場合、または第 21(2) 条に従って DM が取り扱いに反対した場合。
 - 個人データが違法に取り扱われた場合。
 - 管理者が服する EU または加盟国の法律の下での法的義務を遵守するために個人データを消去する必要がある場合。
 - 第 8(1) 条に言及される情報社会サービスの提供に関連して個人データが収集されている場合。
- 個人データポータビリティの権利とは、以下の場合において、お客様がデータ管理者に提供した個人データを、構造化され、一般的に利用され機会可読性のある形式で受け取る権利および、そのような個人データの提供を受けた管理者から妨げられることなく、別の管理者に対し、そのような個人データを移行する権利です:
 - (a) そのような取り扱いが第 6(1) 条 (a) 項または第 9(2) 条 (a) 項による同意、または第 6(1) 条 (b) 項による契約に基づく場合、かつ
 - (b) そのような取り扱いが自動化された手段によって行われる場合。
- 異議を述べる権利および個人に対する自動化された意思決定(AI)に関する情報請求。

お客様は、個人データの処理にAIシステムが使用されるかどうか、およびその使用方法に関する情報を請求することができます。お客様は、そのような処理に関する論理およびその潜在的な結果について、意味のある情報を取得する権利を有します。お客様は、AIを使用して得られたお客様に関する結果について、人間による介入または確認を請求することができます。

- 監督機関に苦情を申し立てる権利とは、お客様に関する個人データの取り扱いがデータ保護法に違反していると考えられる場合に監督機関に苦情を申し立てる権利です。

いかなる苦情についても、お客様は、個人データの保護を担当する居住国の監督機関（以下「監督機関」といいます）、たとえば、フランスにおいては National Commission for Data Protection and Liberties（以下「CNIL」といいます）に苦情を申し立てることができます。

米国市民を含む、EU 加盟国以外の市民の場合、お客様の権利および監督機関の詳細については、それぞれの裁判管轄における法律を参照してください。例:

- 米国民の場合、HIPAA およびプライバシーに関するその他の州法および準州法。
- オーストラリア国民の場合、以下のものを含む 1988 年連邦プライバシー法、およびその他の州法および準州法: 2014 年情報プライバシー法 (オーストラリア首都特別地域)、2002 年情報法 (ノーザンテリトリー)、1998 年プライバシーおよび個人情報保護法 (ニューサウスウェールズ州)、2009 年情報プライバシー法 (クイーンズランド州)、2004 年個人情報保護法 (タスマニア州)、2014 年プライバシーおよびデータ保護法 (ビクトリア州)。
- カナダ国民の場合、個人情報保護および電子文書法 (PIPEDA)、個人情報保護法 (アルバータ州) (PIPA アルバータ)、個人情報保護法 (ブリティッシュコロンビア州) (PIPA BC)、民間部門における個人情報の保護の尊重に関する法律 (ケベックプライバシー法) などの連邦法および州法または準州法。

-
- 英国民の場合、UK GDPR およびデータ保護法。など

以下の宛先に要請を送信し、お客様の権利を行使することができます：

- 電子メールの宛先: privacy@dental-monitoring.com。
- 郵便の宛先: Data Protection Officer - Dental Monitoring SAS, 75 rue de Tocqueville, 75017 Paris, France。

お客様がいずれかの権利を電子的に行使する場合、お客様が別途具体的に要請した場合を除き、DMIは、可能な限り電子的に個人データを提供するものとします。

HCP および患者は、電子メールの件名に依頼内容を明記し、電子メール本文に依頼内容を明記するものとします。DMIは、依頼を進める前に、HCP または患者の身元を確認するために、追加情報を要求することがあります。

第 12 条 個人データの保護およびセキュリティ確保の方法とは？

DMIは、HCP および患者が DMソフトウェア製品およびサービスを利用する際、およびより一般的に、DMが HCP および患者の個人データを取り扱う際、HCP および患者が安心できるような措置を講じています。

偶発的、不正または違法なアクセス、開示、改ざん、紛失または破壊から個人データを保護し、個人データの安全性、完全性および秘密性を確保するために、技術的、組織的、構造的セキュリティ対策が講じられています。

DMIは、「プライバシーバイデザイン」の原則に基づき、システムを開発しています。

また、DMIは、データ最小化の原則に従い、以下の措置を講じています：

- 技術的に可能な限り、仮名化および匿名化技術を使用すること
- 個人データへのアクセスを、サービス説明書に記載されたサービスを実行するために個人データにアクセスする必要がある従業員のみに制限し、IT 部門が実施するアクセス権の定期的な見直しによってそのような制限を確保すること。

DMIは、お客様の個人データを保護するために最先端の IT セキュリティ措置を講じ、脆弱性に関するインシデントを検出するために定期的に侵入試験を実施しています。

インシデントが発生した場合、DMIは調査を行い、リスクアセスメントを実施し、今後の対応方針を決定します。DMIは、個人データに関連する事象に対処するための具体的な手順について定めた専用のポリシーを導入しています。

この評価結果に応じて、DMIは、適用される法令および規制を遵守するために必要なあらゆる手段および措置を講じます。このような手段および措置には、ユーザーの権利および自由に対するリスクが高まる可能性がある場合、影響を受けるユーザーへの通知、必要に応じて監督当局への通知等が含まれます。

第 13 条 プライバシーポリシーは更新されますか？

DMIは、本プライバシーポリシーを随時更新することがあり、あらゆる個人データの取り扱いに関する重要な変更については、通知を公開することによって HCP および患者に通知します。DMのプライバシー慣行に関する最新情報を得るために、このページを定期的に確認することをお勧めします。